

記 載 例

指定給水装置工事事業者 指定更新時確認事項

氏名又は名称 株式会社〇〇設備工業



郵便番号、住所 987-0702 登米市登米町□□〇〇番地

代表者氏名 宮城 太郎

法人にあつては代表者印
個人にあつては個人印（屋号・店舗名を持つ場合も個人印）

電話番号 0220-52-3311

直近の指定店会議への出席状況を記入してください。

登米市上下水道部が実施している指定店会議への出席実績（過去5年以内）

出席年月日	平成31年 3月 20日	・ 欠席
（欠席の場合、その理由）※ 非公表 〇〇〇〇のため		欠席の場合は、欠席に印を付け、その理由を記入してください。

指定給水装置工事事業者の業務内容

休業日、営業時間	
休業日 ：日曜日、正月3が日、GWに連休 営業日 ：月～土 営業時間：8時～17時	
漏水等修繕対応の可否	（ 可 不可 ）
・屋内給水装置の修繕 ・埋設部の修繕 ・夜間・休日の修繕	（ 可 不可 ） （ 可 不可 ） （ 可 不可 ）
その他 ※休日や17時以降の修繕は要相談	
いずれかに印を付けてください。	
その他欄には、夜間、休日対応の条件等を記入してください。	
対応工事種別	
配水管からの分岐～水道メーター 水道メーター～宅内給水装置	（ 新設 改造 ） （ 新設 改造 ）
対応している工事種別に印を付けてください。	
その他	
緊急時連絡先：0X0-XXXX-0000（代表者携帯）	
その他の欄は、緊急時の連絡先などを記載してください。※非公表	

※ 業務内容は、ホームページ等で公表する場合があります。
 ※ 業務内容に変更が生じた場合は、速やかに登米市長にその旨を届け出るようお願いいたします。

給水装置工事主任技術者等の研修受講実績（過去5年以内） ←

過去5年以内の受講の有無

水道法施行規則 第36条

法第25条の8に規定する厚生労働省令で定める給水装置工事の事業の運営に関する基準は、次の各号に掲げるものとする。（以下抜粋）

4 給水装置工事主任技術者及びその他の給水装置工事に従事する者の給水装置工事の施行技術の向上のために、研修の機会を確保するよう努めること。

受講者名（公表対象外）	研修会名、実施団体	受講年月日
水道 研太郎	給水工事振興財団 e-ラーニング	令和〇年〇月〇日
上水 研次	自社内研修 ○〇に関する業務研修	令和〇年〇月〇日
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> e-ラーニング、現地研修会などの外部研修を受講した場合は、修了証や修了年月日記載された主任技術者証の写しなどを添付してください。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> 自社内研修の場合は研修内容を記載してください。受講を証明する書類等の提出は必要ありません。 </div> </div>		

- ※ 研修の受講状況は、ホームページ等で公表する場合があります。
- ※ 受講者名は非公表です。
- ※ 外部研修については、受講を証明する書類（受講証等）の写しを添付してください。
- ※ 自社内研修については、研修内容を記載してください。
- ※ 行数が足りない場合は、必要に応じてコピー等してください。

過去1年以内の給水装置工事に主に従事した適切に作業を行うことができる技能を有する者の状況

水道法施行規則 第36条

法第25条の8に規定する厚生労働省令で定める給水装置工事の事業の運営に関する基準は、次の各号に掲げるものとする。(以下抜粋)

- 2 配水管から分岐して給水管を設ける工事及び給水装置の配水管への取付口から水道メーターまでの工事を施行する場合において、当該配水管及び他の地下埋設物に変形、破損その他の異常を生じさせることがないように適切に作業を行うことができる技能を有する者を従事させ、又はその者に当該工事に従事する他の者を実施に監督させること。

工事を施行しない場合はチェック欄にレ点を入れてください。
 「配水管からの分岐～水道メーター」の工事を施行しないため不要

過去1年以内の工事実績がない場合は、直近の状況を記載してください。

技能を有する者の氏名 (公表対象外)	配水管への分水栓の取付・せん孔、給水管の接合、いずれの経験も有しているか (○×を記入)	資格等を有しているか (○×を記入)		工事年度
		保有している資格等※	資格を証明する書類(資格証等)の写しを添付してください。	
水道 研太郎	○	○	講習会修了者	H30
上水 研次	○	○	検定会合格者	H30
社員 A	○	×	下記①～④の中から、保有している資格(下線部)を記載してください。	
雇用関係又は下請け等も含み、給水装置工事に主に従事した者の氏名を記載してください。		資格を有していなくても、経験を有していれば記載してください。		

※ 以下に示す保有資格等(下線部)を記載してください。

- ① 水道事業者等によって行われた試験や講習により、資格を与えられた配管工(配管技能者、その他類似の名称のものを含む)
- ② 職業能力開発促進法(昭和44年法律第64号)第44条に規定する配管技能士
- ③ 職業能力開発促進法第24条に規定する都道府県の認定を受けた職業訓練校の配管科の課程修了者
- ④ 公益財団法人給水工事技術振興財団が実施する配管技能の習得に係る講習の課程修了者(配管技能者講習会修了者、配管技能検定会合格者、配管技能者認定)

※ 適切に作業を行うことができる技能を有する者の状況については、ホームページ等で公表する場合があります。

※ 技能を有する者の氏名は非公表です。

※ 資格を証明する書類(資格証等)の写しを添付してください。

※ 「配水管からの分岐～水道メーター」の工事を施行しない場合は、任意の記載となります。

※ 行数が足りない場合は、必要に応じてコピー等してください。